

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
札幌こども専門学校	平成19年3月2日	榊田 規文	〒060-0001 札幌市中央区北1条西19丁目1-10 (電話) 011-616-2111
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づき、保育士・幼稚園教諭等として、保育・幼児教育の分野に従事しようとする者に必要な知識、技能を教授し、明日の保育・幼児教育の分野を担う人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	120	240
こども総合学科	3年	120	360

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/course_sapporo.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
保育科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/childcare_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/childcare_02_sapporo.pdf
こども総合学科	1年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/all_01_sapporo.pdf
	2年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/all_02_sapporo.pdf
	3年	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/all_03_sapporo.pdf

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
保育科	保育者として、高い人間力を身につけ、常に「育ってほしい姿（10の姿）」を見据え、子ども達一人一人に合った保育を実践することができる人材。
こども総合学科	【10の姿】 1. 健康な心と体 2. 自立心 3. 協同性 4. 道徳性・規範意識の芽生え 5. 社会生活との関わり 6. 思考力の芽生え 7. 自然との関わり・生命尊重 8. 数量・図形、文字等への関心・感覚 9. 言葉による伝え合い 10. 豊かな感性と表現

<取得可能な資格について>

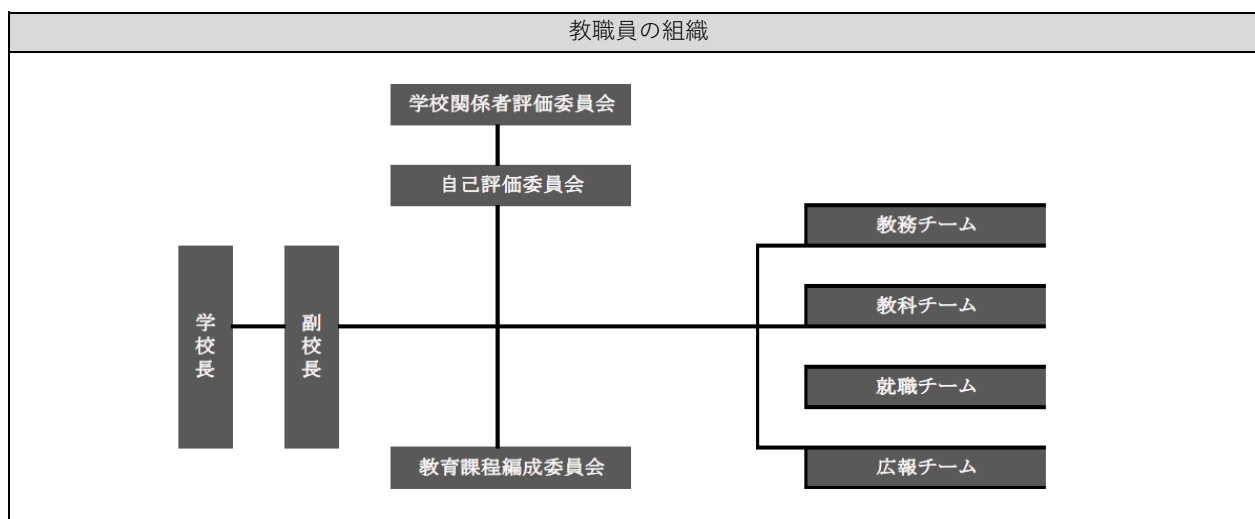
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/jobdata/skill.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	29
兼任教員	15
事務職員	3



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
菊地由貴子	造形表現	保育士歴19.5年
林道子	社会的養護・障害児保育	北海道教育大学卒業 養護教諭資格
小林郁生	保育相談支援	小児科心理士 他校スクールカウンセラーとしても勤務
児玉由利子	実習指導Ⅰ	幼稚園教諭、保育士としての現場経験あり。（担任業務主任業務、園長を経験）また、子育て支援業務も経験。
平川綾子	子どもの食と栄養	学校栄養職員・栄養士・病院での栄養指導者の勤務経験

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/course/practice/
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p><保育科> 施設実習2週間 保育園実習2週間 選択（施設もしくは保育園）実習2週間</p> <p><こども総合学科> 幼稚園実習1週間と3週間の2回 保育園実習2週間 施設実習2週間</p> <p>保育関連業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。また、実習終了後には実習体験ディスカッションを通して、多様な保育の価値観を身につけると共に、個人の振り返りをもとに、次回の実習に向けて自身の強みの強化と弱みの改善を行う。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
<p>担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。</p>

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/guidelines/pdf/c_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/guidelines/pdf/c_7.pdf

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/pdf/kankeisyahyouka_sapporo.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/sapporo-child/yoshiki.pdf
--------	---